

# 我が九条

京都市立九条中学校

発行日：令和7年4月25日

発行者：校長 川島 浩明

学校だより 第2号

令和7年度の九条中学校について

～よろしくお願い致します。～

## 《学校教育目標》

「豊かな心と豊かな知性をそなえ、たくましく生きる生徒の育成」

## 《育成を目指す資質・能力》

「主体性」「課題発見力」「実行力」「柔軟性」

## 《学校経営方針》

学校教育ビジョンを「全教職員で全生徒を見取る。」とし、具体的な取組として「たてわり活動とチーム担任制」を効果的に取り入れます。

※詳しくは学校ホームページの「令和7年度学校教育目標及び学校経営方針」をご覧ください。

## 《令和7年度 新着任教職員の紹介》

- 末永 理沙（すえなが りさ）先生 [国語科]
- 瀧井 智香子（たきい ちかこ）先生 [理科]
- 仲宗根 実玖（なかそね みく）先生 [保健体育科]
- 新 麻依子（あたらし まいこ）先生 [英語科]
- 池田 晴菜（いけだ はるな）先生 [育成]
- 池田 理奈（いけだ りな）先生 [スクールカウンセラー]

## 《担任・副担任・学年付き・学年所属の先生紹介》

### 第1学年

- ・担任…1組：末永 理沙、2組：仲宗根 実玖、4・5組：池田 晴菜
- ・副担任…1組：浅田 晃浩、2組：岡田 凌弥（学年主任）、4・5組：岡田 凌弥（学年主任）
- ・学年所属…島田 典明、池田 由紀（養護）

### 第2学年

- ・担任…1組：山本 耕平、2組：西村 拓真、3組：山中 亮典、4・5組：北田 香代子
- ・学年付き…佐藤 高文（学年主任）、瀧井 智香子、新 麻依子
- ・学年所属…中出 佳子、加藤 純長

### 第3学年

- ・担任…1組：森 真里奈、2組：旭 拓海、4・5組：北田 香代子
- ・副担任…1組：中野 祥平、2組：西阪 朋子（学年主任）、4・5組：西阪 朋子（学年主任）
- ・学年所属…辻（つじ） 智美、吉岡 竜太



## 《部活動顧問の紹介》

- |              |         |                 |
|--------------|---------|-----------------|
| ・男子バスケットボール部 | 北田 香代子、 | 仲宗根 実玖          |
| ・女子バスケットボール部 | 森 真里奈、  | 西阪 朋子           |
| ・女子バレーボール部   | 池田 晴菜、  | 瀧井 智香子          |
| ・サッカー部       | 浅田 晃浩、  | 佐藤 高文、 新 麻依子    |
| ・野球部         | 山本 耕平、  | 山中 亮典           |
| ・女子ソフトテニス部   | 中野 祥平、  | 旭 拓海            |
| ・吹奏楽部        | 西村 拓真、  | 吉岡 竜太、 辻(つじ) 智美 |
| ・コンピュータ部     | 岡田 凌弥、  | 末永 理沙           |
| ・美術部         | 中出 佳子、  | 島田 典明           |
| ・園芸部         | 池田 由紀、  | 末永 理沙           |



\*また、部活動指導員や外部コーチの方にも、ご指導いただいております。

## 《いじめ防止・いじめ対策委員会について》

九条中学校では、「見逃しのない観察」「手遅れのない対応」「心の通った指導」を常に念頭に置き、いじめ対策について、兆候の把握、迅速かつ組織的な対応の徹底を図るため、「いじめ対策委員会」を設置しております。その構成員として、スクールカウンセラーの川本悦子も所属していただいております。

## 《保護者の皆様、ご家族の皆様、地域の皆様》

いよいよ明日より、ゴールデンウィークとなります。学校の方では、運動部や競技に取り組む生徒の皆さんが春季大会に参加していくことになります。これまでの練習や取組の成果が存分に発揮できますよう、教職員一同、生徒の皆さんの安全、健康の保持に努めてまいります。つきましては、ご家庭におかれましても、お子様方へのお声かけをいただきますとともに、学校休業時での活動となりますことから事前の確認や学校からの連絡等、ご注意のほどよろしくお願い致します。

また、ホームページに、学校の様子や緊急の連絡、情報等、随時、掲載しておりますので、そちらの方もご覧ください。

## 「就学援助」及び「総合育成支援教育就学奨励費」制度のお知らせ

京都市では、お子さんが市立小・中学校へ就学するにあたり、経済的な理由によりお困りの保護者に対し、学用品費や給食費などを援助する就学援助制度を設けています。

なお、市立小学校卒業時に就学援助の認定を受けていた場合、新規の申込は不要です。継続の案内は別途お知らせします。

※令和7年度より、多子加算ができる子の年齢が18歳未満から22歳未満に上がります。昨年度、不認定となった方も加算の要件に該当すれば認定できる場合がありますので、該当する方は学校にお申し出ください。

※様々なご事情により家計が急変する等、経済的な理由でお困りの場合は、収入状況の悪化がわかるものをご提出いただくこと等により認定できる場合がある臨時措置を設けています。まずは、学校にご相談ください。

また、育成学級に在籍しているお子さんのご家庭や、普通学級に在籍し、総合支援学校に通う程度の障害があるお子さんのご家庭に対し、学用品費等の一部を補助する総合育成支援教育就学奨励費制度も設けています。

申込みの手続きやご相談・ご質問がある方は学校までお申し出ください。